

case. 光市
14 飲食店



住宅



店舗



田舎の家に帰ってきたような
懐かしくゆっくりとくつろげる空間に

🏠 リノベーション内容

Before



After



外壁の1階は自分たちで塗りなおし、2階部分は業者に依頼することで費用を抑えた。

Before



After



家財道具が残っている状態だったため、撤去作業から行った。シルバー人材センターにお願いするなど、費用を抑えながら作業を行った。

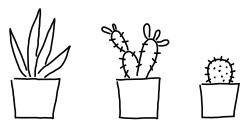
リノベーション ストーリー

renovation story

特に古民家にこだわりはなく、店舗兼住居で使用できるほどの広さがあり、井戸水を使用できることが絶対条件で空き家を探していました。最初は、インターネットで様々な物件を見ましたが、条件の合う物件はなかなか見つかりませんでした。そんな中、空き家バンクの存在を知りこの物件に出会いました。建物の周りには草が生い茂り、中には家財道具が全て残された状態であったため、第一印象はあまりよくありませんでしたが、諸々の条件が一致したためこの物件に決めました。古民家の改修は、やってみないと分からないことが多く苦労も多かったですが、新築にはない、田舎のおじいちゃんおばあちゃんの家に帰ってきたような、ホッとするのびりくつろげる空気感を出すことができ満足しています。



利活用までの スケジュール



schedule

● 2016	空き家をインターネットで探し始める
● 2016.3	空き家バンクを利用して探し始める
● 2016.3	利活用する空き家を決定
● 2016.4	リノベーション開始
● 2017.2	リノベーション完了
● 2017.3	オープン

こだわりポイント



内装材の木目と白い壁をベースにシンプルでくつろげる空間に

内装材の木目と白い壁をベースに良い素材のものは残して、状態の悪いものは取り替えました。欄間や縁側の上にある格子などは元の家のもをそのまま使用しています。障子は枠のみにするなどシンプルな内装にすることで、ゆっくりとくつろげる空間を目指しました。